ワンランク上の暮らしを考える人の情報紙　2010 FEB. vol.147

# クラッシー　CLASSY

発行　筑後八女地区 ◉ 西日本新聞エリアセンター
企画　イースタンコミュニケーションズ
印刷　東兄弟印刷所　TEL 0943-24-2111
八女市祈祷院５６３
HP：www.wing8.com/dcity-yame/

## CALENDAR 2010　2 FEB

3

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
| 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 |
| 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 |
| 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 |
| 28 | 29 | 30 | 31 | | | |

| 日 SUN | 月 MON | 火 TUE | 水 WED | 木 THU | 金 FRI | 土 SAT |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 31 | 1　12月18日 うま 大安<br>新八女市誕生 | 2　19日 ひつじ 赤口<br>なんでも人権相談（矢部村中央公民館） | 3　20日 さる 先勝<br>心配ごと相談 13：30～16：00（八女市社会福祉会館）<br>なんでも人権相談（星野村役場） | 4　21日 とり 友引 | 5　22日 いぬ 先負<br>なんでも人権相談（八女市社会福祉会館）（八女市地域福祉センター）<br>松尾弁財天縁日（立花町） | 6　23日 い 仏滅<br>上陽ふるさと市<br>道の駅たちばなわくわく誕生祭 ～７日<br>八女市教育の日（八女文化会館） |
| 7　24日 ね 大安<br>くろぎふるさと日曜市 | 8　25日 うし 赤口 | 9　26日 とら 先勝<br>べんがらの日（べんがら村） | 10　27日 う 友引<br>心配ごと相談 13：30～16：00（八女市地域福祉センター）<br>なんでも人権相談（筑後市勤労者家庭支援施設）（立花町町民センター） | 11　28日 たつ 先負<br>建国記念の日 | 12　29日 み 仏滅<br>無料法律相談（要予約）（八女市社会福祉会館）☎23-0294<br>なんでも人権相談（黒木町地域交流センター） | 13　30日 うま 大安<br>上陽ふるさと市<br>人生史サークル黄櫨の会（八女商工会議所） |
| 14　1月1日 ひつじ 先勝<br>くろぎふるさと日曜市<br>ぼんぼりまつり ～３月22日（八女市福島地区一帯） | 15　2日 さる 友引 | 16　3日 とり 先負 | 17　4日 いぬ 仏滅<br>心配ごと相談 13：30～16：00（八女市社会福祉会館）<br>社会保険個別相談会 10：00～15：00（八女商工会議所） | 18　5日 い 大安<br>なんでも人権相談（広川町はなやぎの里） | 19　6日 ね 赤口<br>定例法律相談会（要予約） 10：00～12：00（八女商工会議所）☎22-5161 | 20　7日 うし 先勝<br>上陽ふるさと市<br>夢たちばな観梅会 ～28日<br>立花農業まつり ～21日（ＪＡ立花選果場） |
| 21　8日 とら 友引<br>くろぎふるさと日曜市<br>立花梅林ウォーキング（吉田ウォーキングクラブ）<br>立花町観梅会ウォーク（八女歩こう会） | 22　9日 う 先負 | 23　10日 たつ 仏滅 | 24　11日 み 大安<br>心配ごと相談 13：30～16：00（八女市地域福祉センター）<br>不動産に関する何でも相談会 13：00～15：00（八女商工会議所） | 25　12日 うま 赤口 | 26　13日 ひつじ 先勝<br>無料法律相談（要予約）（八女市地域福祉センター）☎54-3629<br>お風呂の日（グリーンピア八女）（べんがら村）（三加和温泉）（温泉館きらら　星野村） | 27　14日 さる 友引<br>上陽ふるさと市 |
| 28　15日 とり 先負<br>くろぎふるさと日曜市<br>滝の宮不動尊縁日（上陽町） | | | | | | |

### 西日本新聞エリアセンター感謝企画　川中　美幸　コンサート

とき：２月２４日（水）　１８：３０開演
会場：久留米市民会館

Ｓ席７,０００円を３,５００円。（差額はエリアセンターが負担します）２月９日まで先着順受付です。
お申し込み、お問い合わせはお近くの西日本新聞エリアセンターへ。

## 天窓だより 64　空深く伸びてゆくなり　椎窓　猛

『クラッシー』とタイトルが変って、新たな情報紙への発足。さらに八女市は立花、黒木、星野、矢部の二町二村を合併、広域行政圏。〝空深く伸びてゆくなり凧の糸〟政子さんの句を思いだしたが、それぞれの糸をしっかりと曳きつけておくことが肝心であろう。▼一夜、良寛さんの生き方を読む。「天上天下唯一人」。世には我、前にも後にも唯一人、故に我をして長く淳真に慕わしむと。天が給えるかけがえのない一つの命。作家佐藤愛子さんは、欲無ければ一切足る、野心、欲望、損得を超越して生きるがなにより楽しいと申される。愛子さんは大正十二年生まれ。？歳でしょう。▼昨今の情報では、政界、銭勘定多々の噂。21世紀ニッポンこれで大丈夫でしょうか。つぎに福井県知事西川一誠氏の『ふるさとの発想―地方の力を活かす―』を読む。「ふるさと納税」の提唱はこの知事さん。福井方式と呼ばれる「官と民」共同の新ボランティア組織の確立、その実践。血縁、地縁、職場のつながりを超えて、共感によって人と人が結びつきの共働社会の実現を促す。こうした地域再生の理念、戦略を、新しい八女広域行政圏も学びたいものである。仕事や子育て、村や町のことを素直に語りあい、おたがいに様子を聞きとり、美しい夕焼けに映える山脈を見あうような気持ちで、それが〝ふるさと〟